

ITホールディングス株式会社

ソラン株式会社

# 経営統合に向けた基本合意の締結 合同説明会

2009年11月10日



IT Holdings



# 統合の背景と目的 ～ITHD設立趣旨

## 顧客の動向

- 市場は短期的には厳しいが中長期的には安定成長
- 顧客ニーズの高度化
- 所有から利活用へのシステムニーズの変化によるビジネスモデルの転換
- 顧客業界の再編

## 競争環境

- M&Aによる大手の顧客囲い込み
- M&Aによる技術の共有と標準化
- 海外企業のプレゼンスの拡大
- 異業種からの参入による強い競合の出現

IT業界のリーディング企業として確固たる地位を確立するためには・・・

**規模の拡大と相乗効果による  
進化の追求**

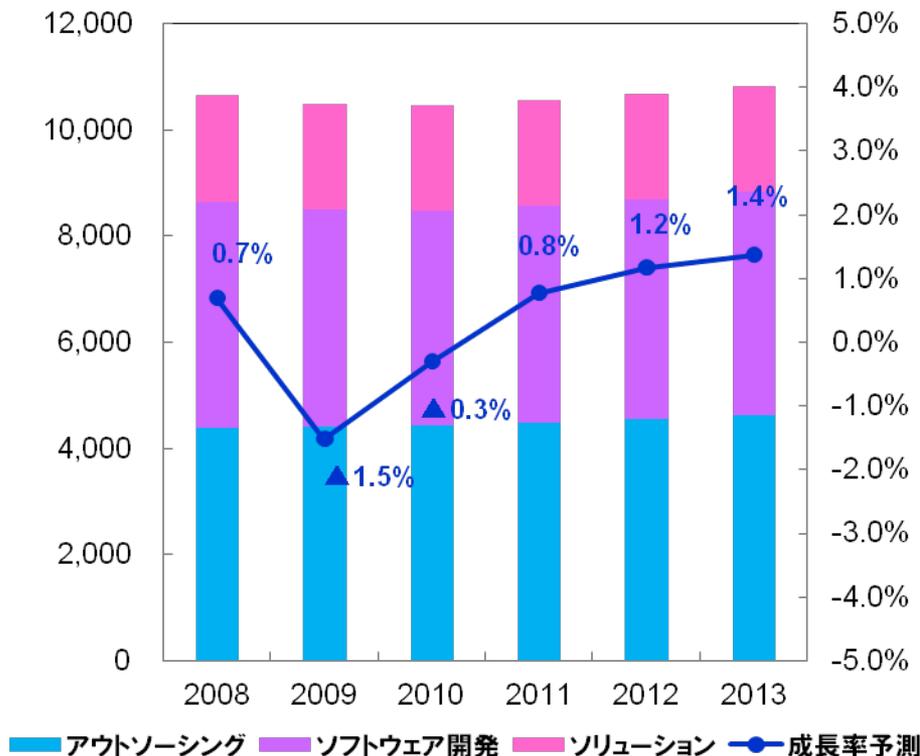
(出所:共同持株会社設立による経営統合に関する基本合意合同説明会 TIS,インテックホールディングス)から当社作成

# 環境認識

1. 市場が大きく伸びない中で、顧客の需要がアウトソーシングやXaaSなどシステムの効率的な利用・運用にシフト
2. ITサービス価格は長期的に低下傾向
  - ・短期では景況感の悪化によるIT投資全般の減少で、価格低下が加速

単位:10億円

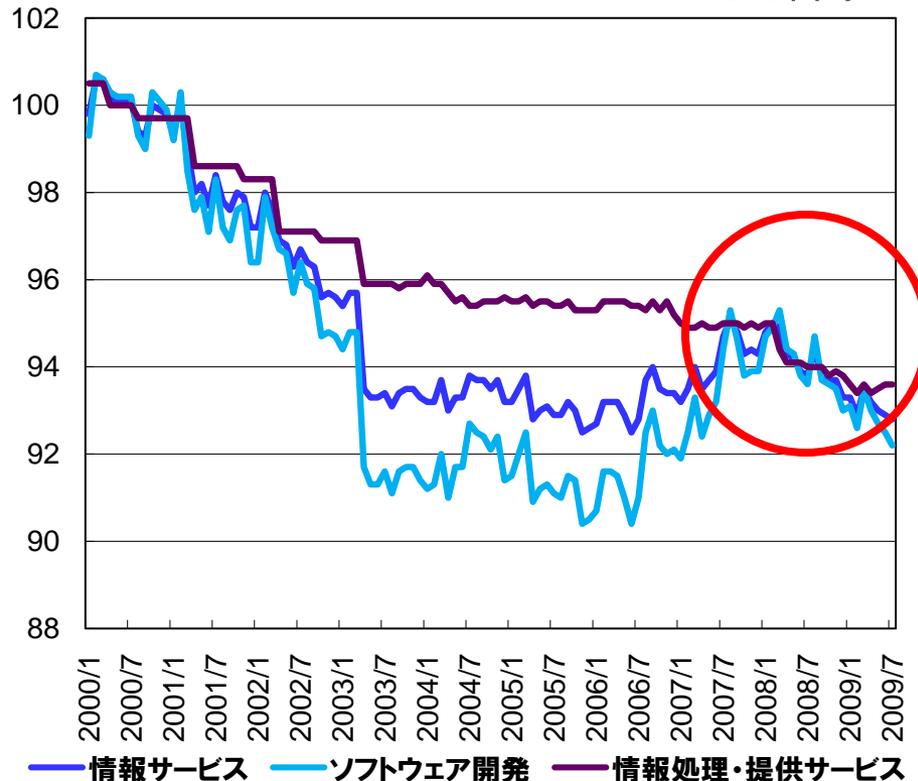
日本のITサービス市場規模予測



(出所:ガートナー「2009年9月版産業別日本のITサービス市場規模予測」より当社作成)

情報サービス価格指数のトレンド

2000年平均=100



(出所:日銀短観「企業向けサービス価格」)

# 経営統合への想い

## 技術・ノウハウの相乗効果と規模拡大のメリットの追求による企業価値の拡大

### ITホールディングスグループ

- 独立系・プライムコントラクターからなる企業集団
- クレジットカード、銀行、生損保など、大規模な金融分野におけるフルレンジサービスの提供
- 強固かつ多様な顧客基盤により、特定業種のIT投資動向に左右されにくい収益構造
- 生産管理技術、プロジェクトリスク管理などの豊富な技術・ノウハウの蓄積
- データセンタビジネスでのネットワーク運用を含む実績と競争力

### ソラングループ

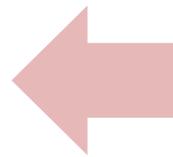
- 金融業、製造業を中心とした大企業・中堅企業が主力の優良顧客との長年にわたる取引実績
- 多様な営業チャネルと商材を活かした特定顧客に偏重しない売上構成
- 独立系システムインテグレータの特長を生かした柔軟性のあるソリューション提供力
- オフショア開発の充実したリソースと実績
- 長年にわたる宇宙システム関連技術の蓄積など高い技術力

### 経営統合の目的

収益基盤の拡大  
技術・ノウハウの拡充  
生産性の向上  
コストダウン

ITホールディングス  
グループ経営理念への共感

ITホールディングスグループ参加を決意



# 経営統合の効果

## 経営統合の目的

収益基盤の拡大

技術・ノウハウの拡充

生産性の向上

コストダウン

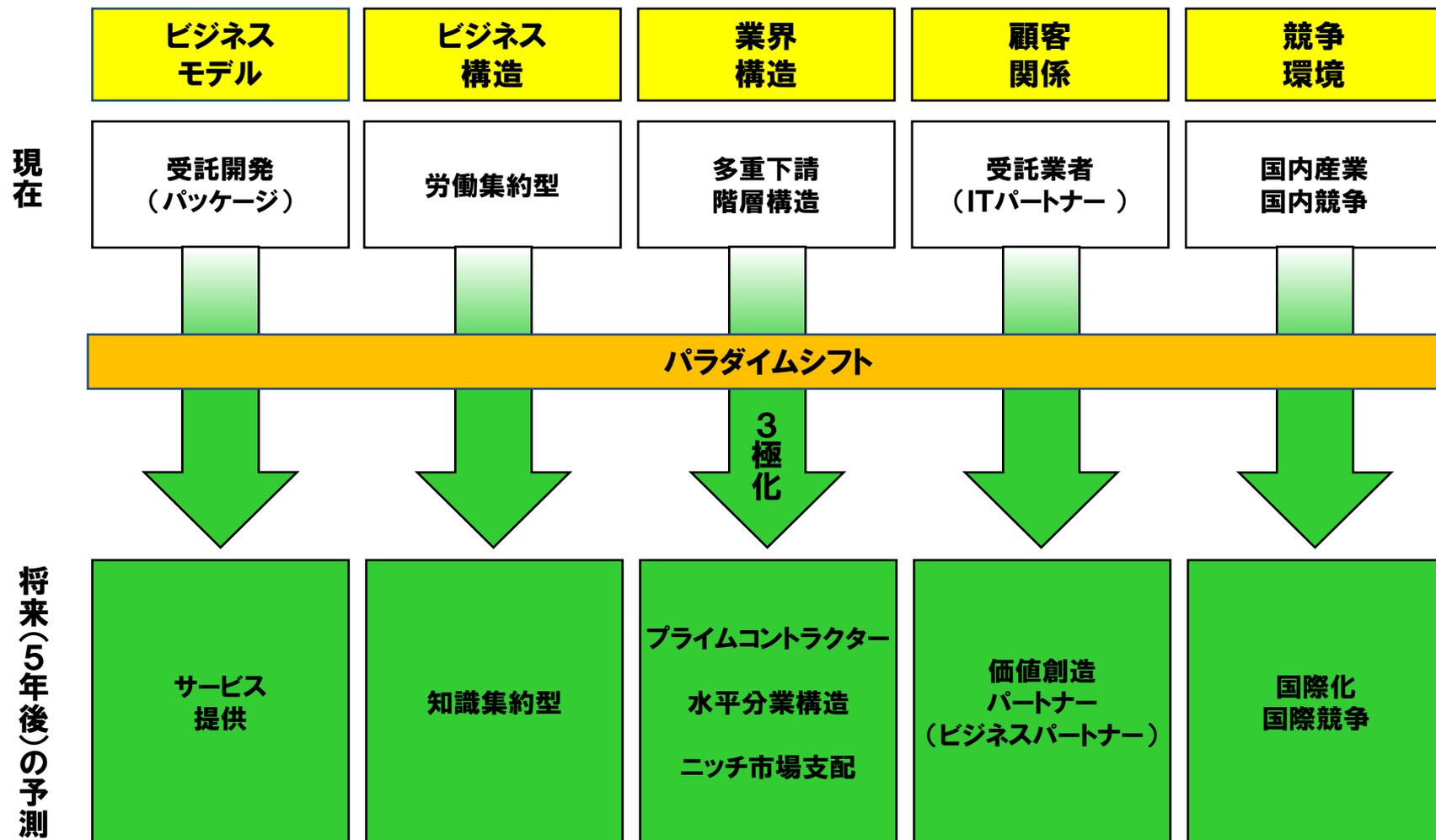
不透明な経営環境下では、相互補完、リスク分散により、業績の安定化に有効

(中期的)

技術・ノウハウの相乗効果と規模拡大のメリットの追求による企業価値の拡大

**中期経営計画 IT Evolution 2011  
実現を加速**

# パラダイムシフトに向けて



(出所:2009年3月期決算説明会資料 当社)

# 経営統合後のITホールディングスグループ(合算値)

ITホールディングスグループ※1	
売上高	338,302百万円
営業利益	23,787百万円
従業員数	15,259人

ソラングループ※2	
売上高	61,402百万円
営業利益	3,252百万円
従業員数	4,166人

## 2009年3月期 両社の合算値(概算)※3

売上高	4,000億円
営業利益	270億円
従業員数	19,000人

※1:ITHDの2009年3月期連結実績  
 ※2:ソランの2009年3月期連結実績

※3:ITHD ソラン両社の2009年3月期連結実績を合算(概算)  
 ※4:ITHD ソラン両社の2009年3月期業種別売上高を単純合算

2009年3月期 業種別売上高(想定)※4



## 経営統合後のITホールディングスグループ

1. 独立系・プライムコントラクターのリーディングカンパニー
2. クレジットカード、銀行、生損保など、大規模な金融システム開発、運用におけるトップランナー
3. 顧客業種の分散による、特定業種のIT投資動向に左右されない安定した収益構造
4. 豊富な技術・ノウハウの蓄積と経営リソースの効率活用



IT Holdings  
Group



ITホールディングス  
グループへ



## 注意事項

本資料に基づいた一切の記述内容は、両社の現時点に関する入手可能な情報に基づき、一部主観的な前提をおいて、合理的に判断したものであり、将来の結果は様々な要素により大きく異なる可能性がありますので、ご了承ください。

また、本資料に記載された両社を除く企業等に関する情報は一般的に公開された情報等を原則としてそのまま採用しており、それらの正確性及び完全性等について両社は検証を行っておらず、また、これを保証するものではありません。

また、本資料の著作権やその他の本資料に関する一切の権利は、引用した情報に係るものを除き、ITホールディングス株式会社およびソラン株式会社に属します。